

令和7年度 東京都精神障害者地域移行促進事業 地域移行関係職員に対する研修
開 催 通 知

「オンデマンド配信による研修動画の視聴」のみ 申込期限を延長しました。

1. 開催目的

精神障害者地域移行促進事業では、精神科病院に入院している都民が、円滑に地域移行並びに安定した地域生活を送るための体制整備を目的に事業を実施しています。

「入院医療中心から地域生活中心へ」を理念とした「精神障害にも対応した地域包括ケアシステム」に対応し、自治体や精神科病院、指定一般事業所等と連携しながら、包括的な地域体制整備と構築を目指しているところです。

このたび、指定一般相談支援事業者や自治体、精神科病院等の職員を対象に、精神障害者の地域移行・地域定着に関する保健・医療・福祉の相互理解を促進し、精神障害者の地域移行・地域定着を推進することを目的とした研修を開催いたします。

2. 実施主体

東京都福祉局（業務受託：アデコ株式会社）

3. 開催方法

オンデマンド配信による研修動画の視聴および集合研修1回の参加

4. 受講日程・開催場所

オンデマンド講義：令和7年12月8日から令和8年1月31日まで（視聴期間）

集合研修：各会場14：00～17：00（グループワーク形式の研修となります）

3会場6回開催。ご希望の日程・会場にてお申し込みください。（内容は6回とも同じです）

~~5. 研修の受講について~~

~~当研修の受講により以下の要件に該当します。ただし、算定には研修修子証の交付が必要です。~~

- ~~・計画相談支援における障害者支援体制加算の算定要件~~
- ~~・東京都精神保健福祉士配置促進事業補助金の交付要件~~

6. 研修内容

別紙のとおり

7. 受講対象者

- （1）市町村の障害福祉を所轄する部署及び福祉事務所の職員
- （2）保健所、保健センター等の精神保健担当、保健師等の職員
- （3）指定一般相談支援事業者等の従事者
- （4）基幹相談支援センター又は障害者相談支援事業（委託相談）の相談支援専門員
- （5）自立支援協議会委員や障害福祉サービス提供事業所、訪問看護ステーションの職員等、地域移行・地域定着支援に係る関係機関に従事する者
- （6）ピアサポーター
- （7）地域包括支援センター及び介護保険法に基づくサービス提供事業所職員等、高齢者支援に従事する者
- （8）精神科病院の医師、看護師、精神保健福祉士、作業療法士等

8. 定員

500名 ※申込み多数の場合は、障害者支援体制加算の算定要件、東京都精神保健福祉士配置促進事業補助金の交付要件を満たすことを目的とした受講者を優先します。

9. 参加費 無料

10. 受講申込み

- (1) 下記URL又はQRコードにより、東京都が用意する入力フォームにアクセスしてください。
入力フォームは、24時間アクセス可能です。
※紙ベースでの申込みは行っておりませんのでご了承ください。

URL : <https://forms.office.com/e/Z5R0HDBM8k>

※入力フォーム（Microsoft Forms）の操作に関する問合せ先
問合せメール : ade.jp.disability-m@jp.adecco.com



申込用QRコード

(2) 申込期限

令和7年12月22日

⇒令和8年1月23日 に延長 ※ただし定員に達し次第締め切らせていただきます。

(3) 申込時の留意点

- ① 都外の事業所は申込みできません。
- ~~② 原則として、1事業所1名での申込みとなります。~~
- ~~③ 研修修了証発行の可否を選択してください。研修修了後の発行希望にはお応えできません。~~
- ~~④ 研修修了証発行を希望される場合は、「生年月日」と「戸籍上の氏名」が必要となります。~~
なお、不要の場合は通常業務で使用している氏名の記入で差支えありません。

11. 受講者の決定

受講希望者あてに、受講決定通知書をメールで送付します。

なお、申込み時に登録したアドレスに送信しますので、アドレスの変更はしないでください。

12. 研修修了の条件

~~（1）研修修了証の交付には、次の①～③の条件をすべて満たす必要があります。~~

- ~~① すべての研修動画の視聴および集合研修1回の参加~~
- ~~② 所定様式でのレポート提出~~
- ~~③ アンケートへの回答~~

~~なお、3項目を満たしていることが確認できない場合は、研修修了証を交付いたしません。~~

~~（2）受講結果通知の交付には、次の①及び②の条件をすべて満たす必要があります。~~

- ~~① すべての研修動画の視聴および集合研修1回の参加~~
- ~~② アンケートへの回答~~

~~なお、受講結果通知は、所属長に対して研修の受講を通知するものですので、加算の算定等の要件を満たすことを証明するものではありません。~~

~~（3）研修修了証及び受講結果通知のいずれの交付も希望されない場合は、研修修了の条件はありません。~~

※研修受講に関する記録について、東京都福祉局所管課では証明いたしませんのでご注意ください。

13. 証書類の交付

~~上記12の条件を満たしたことが確認でき次第、順次、研修修了証は郵送、受講結果通知はメールでお送りします。~~

14. 本研修に関する問合せ先

お問い合わせはメールでお願いします（件名に「地域移行関係職員研修」と入れてください。）。

精神障害者地域移行推進事業 地域移行関係職員に対する研修 事務局

代表 090-3874-9807

Mail ade.jp.disability-m@jp.adecco.com

地域移行関係職員に対する研修 受講のしおり

(1) 受講上の留意点について

- ① 各講師による講義を収録した動画を、オンデマンド配信により視聴します。
- ② 各自でパソコン等をご用意いただき、受講期間（視聴期間）内にご視聴ください。
- ③ 受講決定通知により、研修サイトのURLをご案内します。
- ④ 研修申込時に登録したメールアドレスをIDとし、別途通知するPWによりログインします。
- ⑤ 研修動画の視聴状況は、視聴ログにより管理します。
- ⑥ 集合研修は遅刻・途中退席の場合「研修修了」とはなりませんのでご注意ください。

(2) 研修資料について

紙ベースによる配布は行いませんので、各自で研修サイトからダウンロードしてください。

(3) 研修修了について

研修修了の条件のひとつである、すべての研修動画の視聴における「研修動画」とは、

- ① 講義
- ② 東京都事業報告
- ③ オリエンテーション前後編

以上、①から③までの動画を指します。

(4) オンデマンド講義プログラム（順不同・敬称略）

氏名	所属	担当テーマ
坂田 晴弘	社会福祉法人ひらいるミナル 千代田区障害者よろず相談ライト 所長	精神障害にも対応した地域包括ケアシステムの構築と精神障害者を取り巻く現状
川口 宏一	社会福祉法人めぐはうす 精神障害者地域移行促進事業地域移行コーディネーター	地域移行支援の概要と実際
名雪 和美	国立精神・神経医療研究センター精神保健研究所 地域精神保健・法制度研究部特任研究員	入院者訪問支援事業のねらいと展望
コレット美喜	一般財団法人精神医学研究所附属 東京武蔵野病院 地域医療連携センター 副センター長 看護部 看護部長	医療と保健・福祉との連携のポイント
岩崎 香 田中 洋平	早稲田大学人間科学学術院 人間科学部教授 社会福祉法人豊心会 理事長	ピアサポーターとの協働
中野 悟	社会福祉法人はらからの家福祉会 ピア国分寺	地域における体験の場～グループホーム 活用型ショートステイ事業の実際～

(5) 研修動画の内容に関する質問等について

本研修はオンデマンド配信のため、質問には対応しておりません。

講師へのメッセージ等がありましたら、研修修了後にアンケートのコメント欄にお寄せください。

(6) 研修動画の視聴について

- ① 講義については視聴する順番は決まっていますが、掲載順の視聴をお勧めいたします。
※視聴を開始した動画を修了するまで、次の動画を選択することはできませんのでご注意ください。
- ② 視聴にかかる通信料は受講者のご負担となります。また、動画視聴に関するパソコンや通信環境の設定等に関する質問には対応しかねます。
- ③ 研修動画の著作権は東京都に属します。本研修の録画・録音・撮影、及び研修資料の2次利用、詳細内容のSNSへの投稿、他者への配信URLの共有等は固くお断りいたします。これら講義内容の盗用が発覚次第、著作権・肖像権侵害として対処させて頂くことがあります。

（7）集合研修プログラム

講師：特定非営利活動法人江戸川区相談支援連絡協議会 理事長 吉澤 浩

演習テーマ：「にも包括における多機関・多職種連携」※グループワーク形式で実施予定

- 1）オリエンテーション
- 2）精神障害者を取り巻く地域課題を考える
- 3）地域課題のレベル分析と優先順位
- 4）地域課題に対する多機関・多職種連携
- 5）チェックアウト、まとめ

※遅刻・途中退席の場合「研修修子」とはなりませんのでご注意ください。

（8）集合研修会場・日程詳細

開催時間：各会場14：00～17：00（開場13：30）

会場場所：新宿会場 12/15、1/8 リファレンス西新宿大京ビル S201

お茶の水会場 12/23、1/15 ワイムお茶の水 Room B

立川会場 12/19、1/23 立川商工会議所 第6会議室

※研修の内容上、オンデマンド講義修子後の集合研修参加を推奨いたします。

（オンデマンド講義未修子でも集合研修への参加は可能です）

（9）FAQ（よくある質問）

1. 研修の対象者は誰ですか？

開催通知「7. 受講対象者」に記載されている精神障害者の地域移行・定着に関わる業務に従事している職員が対象です。

2. オンデマンド研修はどのように受講しますか？

受講者専用のWebサイトにログインし、動画を視聴します。IDとパスワードは申込後に発行されます。動画は中断・再開が可能です。

3. 動画のダウンロードは可能ですか？

いいえ。研修動画のダウンロードや保存はできません。視聴はWebサイト上のみで行ってください。

4. 研修資料はどこで入手できますか？

研修用Webサイトにて、講義資料（PowerPoint等）やレポート様式（Word）をダウンロードできます。

5. 集合研修の開催場所と日程は？

都内3会場にて6回実施します。「研修修子証」「受講結果通知」をご希望の際は、必ずいずれかの会場で4回の受講が必須です。※集合研修の内容上、オンデマンド講義修子後の集合研修参加を推奨いたします。

（オンデマンド講義未修子でも集合研修への参加は可能です）

6. 研修を修子すると何が得られますか？

研修修子者には「研修修子証」が交付され、計画相談支援における障害者支援体制加算や、精神保健福祉士配置促進事業補助金の要件を満たすことができます。

7. レポート提出は必須ですか？

レポート提出は、「研修修子証」の交付を希望する受講者のみ必須です。集合研修受講後に動画視聴サイトよりレポートフォーム（Word形式）をダウンロード、完成したレポートを同サイトにアップロードし提出していただきます。

8. 研修修子証や受講結果通知はいつ、どのように届きますか？

開催通知「12. 研修修子の条件」を満たしたことが確認でき次第、順次、研修修子証は郵送、受講結果通知はメールでの交付になります。